

授業科目名	人間教育学ゼミナール（応用）(2100310)		
時間割名	人間教育学ゼミナール（応用）(15111)		
時間割担当	森一弘		
実施期	通年	単位数	4 必修 選択
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

卒業論文・研究に繋がる初期的研究および指導者としての実践と人材育成。

学習の到達目標

選手育成と強化、指導者養成、スポーツのルール、スポーツ環境などを理解し、多様な視点でスポーツを捉える。

授業方法・形式

国内外の資料・論文、指導書、ゲーム分析、指導法の課題や問題点を探り、プレゼンテーションおよびグループディスカッションを行う。

また、スポーツ活動や指導現場に赴くゼミナール独自の学外研修も行う。

授業計画

- 1 ガイダンス
- 2・3 スポーツ指導における現状
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 4・5 スポーツ指導における課題
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 6・7 報告とディスカッション
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 8・9 スポーツを分析するーチームスポーツー
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 10・11 スポーツを分析するー個人スポーツー
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 12・13 報告とディスカッション
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 14・15 スポーツコミュニケーションー伝えるー
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 16・17 スポーツコミュニケーションー聴くー
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 18・19 報告とディスカッション
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 20・21 課題設定
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 22・23 スポーツに関連した資料収集文献検索
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 24・25・26・27レポート作成
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 28・29 プレゼンテーション
[準備]前回の授業内容をよく理解しておくこと
- 20 総括

成績評価の基準

平常点(10%)、レポート(30%)、授業参画度(30%)、プレゼンテーション(30%)

レポートおよびプレゼンテーション、ディスカッションの内容から総合的に評価する

準備学習・復習及び授

前回の授業内容を理解し、事前に資料を作成すること。授業後は、ふりかえりを行い、課題を明らかにし、その課題に取り組んでくる。

履修上のアドバイス及

各自が研究テーマを設定し、そのテーマに対して先行研究等を十分に把握し、自分なりの知見を見出していくことを期待している。

教材・教科書

適時指示する。

参考書

授業にて指示をする